

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2026年 2月13日

【会社名】 ローランド株式会社

【英訳名】 Roland Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 CEO 蓑 輪 雅 弘

【本店の所在の場所】 静岡県浜松市浜名区新都田一丁目6番4号
(2026年1月6日から本店所在地 静岡県浜松市浜名区細江町中川
2036番地の1 が上記のように移転しています。)

【電話番号】 (053)523 - 0230(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員 CFO 袴 田 裕 一

【最寄りの連絡場所】 静岡県浜松市浜名区新都田一丁目6番4号

【電話番号】 (053)523 - 0230(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員 CFO 袴 田 裕 一

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものです。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2026年2月13日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

1. 特別損失（減損損失）の計上（連結決算）について

当社が2022年10月に買収しましたDrum Workshop, Inc.（以下DW社）において、将来キャッシュ・フローの見通しを最新の事業環境に基づき慎重に再評価した結果、一部固定資産の回収可能価額が帳簿価額を下回る見込みとなったため、2025年12月期第4四半期において減損損失を計上いたしました。これは、主として、米国関税政策の影響を含む市場環境変化への対応及び当社とのシナジー創出の遅れ等によるものです。

一方、DW社は引き続き、アコースティックドラム、パーカッション市場において強固なブランド力と高い技術開発力を有しています。早期の事業立て直し及び当社とのシナジー創出に向け、経営体制の変更を含む、再成長に向けたトランスフォーメーションを推進してまいります。

2. 繰延税金資産の取崩し（連結決算）について

DW社の繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収が見込めない部分について取崩すこととし、法人税等調整額を計上いたしました。

3. 関係会社株式評価損（個別決算）について

DW社の株式について評価を行った結果、帳簿価額に対し実質価額が著しく低下したと認められたため、2025年12月期の当社個別決算（日本基準）において、関係会社株式評価損を計上いたしました。

なお、当該評価損は個別決算のみに計上され、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はありません。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

2025年12月期の連結決算及び個別決算において下記のとおり計上いたしました。

（連結決算）

減損損失	3,860百万円
法人税等調整額	1,803百万円

（個別決算）

関係会社株式評価損	7,148百万円
-----------	----------

以上